

事業所名

放課後等デイサービス ポメロ

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

4日

法人（事業所）理念	社会福祉法人 樹の実会は”大きな樹”を育むように全てのご利用者様のそれぞれの成長を願い、豊かな地域生活の実現を目指します。		
支援方針	18歳（児から者へ移行する時期）という近い将来を見据え、それに必要な学習・生活・人と関わる力をつけていく為の支援を行っていきます。		
営業時間	10時	00分から	18時00分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<p>（目的） 基本的な生活スキル（食事・排泄・入浴・衣類着脱等）と、将来生活を営む為に必要な生活スキル（買い物・調理・金銭・危機回避等）の獲得を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週テーマを決めて（健康管理・日常生活動作・衛生・家事・社会生活等）話し合いながら学びます。 ・自分の出来ている所、出来ない所を細かく確認し、家庭でも行えるよう保護者にお伝えします。 	
	運動・感覚	<p>（目的） 個別課題や集団活動を通して、自分の身体と心のコントロールする力を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粗大運動…遊びの中で自身のボディイメージと全身のバランス感覚を養い、自分の身体を上手に使えるようにしていきます。 ・微細運動…手指課題を行う事で生活に必要な動作（箸を使う、鉛筆を持つ、紐を結ぶ等）を覚えていきます。 	
	認知・行動	<p>（目的） 机上で学習したことを実際の生活に結び付け、将来の自立に役立たせます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の素地となる記憶や見比べる力、思考力等を伸ばす為の課題をゲーム形式で行います。 ・社会や理科に繋がる、一般常識として理解して欲しい事学びます。 	
	言語コミュニケーション	<p>（目的） 言葉や身振り・表情で気持ちを伝えたり、相手の気持ちを理解出来る様にしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢差（小1～高3）のある中で過ごす事で、自分の立場と役割を考え、友達（年下・年上）大人それぞれに合った対応を学びます。 ・大人になった時必要となる、人との距離の取り方や他者からどう見られているか等を学んでいきます。 	
	人間関係社会性	<p>（目的） 社会に出る為に必要なルールやマナーを様々な実体験を通して育てていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団活動で友達と意見を出し合いながら、その日のテーマについての理解を深めていきます。 	
家族支援	年齢を重ねると共に変化する発達における課題や思春期特有の行動等を乗り越える為、事業所での様子をお伝えしたり、ご家庭での様子を伺い情報共有する中で、ご家族の困りごとに寄り添いながら助言やサポートを行います。	移行支援	同法人内の成人施設・GHの見学や体験等を通して将来に向けて見通しを立てていただいたり、成長すると共に変化する課題を明確にし支援していきます。
地域支援・地域連携	学校との面談や関係機関と連携する事で双方からのアプローチをする事や、地域の社会資源を活用し体験や遊びを通して交流の場を広げます。	職員の質の向上	年間計画に基づき各種内部研修を実施しています。また、外部研修にも積極的に参加し職員の質の向上を図っています。
主な行事等	節分・お花見・スイカ割り・ハロウィン工作・クリスマス工作・初詣等の通年行事や、長期休暇には調理実習（カレーライスやミネストローネ、手打ちうどん等）や様々な体験・外出を行っています。		

【法人理念】

社会福祉法人 樹の実会は“大きな樹”を育むように全てのご利用者様のそれぞれの成長を願い、豊かな地域生活の実現を目指します。

【支援方針】

18歳(児から者へ移行する時期)という近い将来を見据え、それに必要な学習・生活・人と関わる力をつけていく為の支援を行っていきます。

営業時間 月～金 10:00～18:00

送迎の有無 有り

※現在中央区を中心に送迎を行っております。ルート上送迎出来ない場合がございますので、お問合せください。

支援プログラム

健康・生活

☆目的☆ 基本的な生活スキル(食事・排泄・入浴・衣類着脱等)と、将来生活を営む為に必要な生活スキルの獲得を目指します。



・毎週テーマを決めて(健康管理・日常生活動作・衛生・家事・社会生活等)話し合いながら学びます。

・自分の出来ている所、出来ない所を細かく確認し、家庭でも行えるよう保護者にお伝えします。

認知・行動

☆目的☆ 机上で学習したことを実際の生活に結び付け、将来の自立に役立たせます。

・学習の素地となる記憶や見比べる力、思考力等を伸ばす為の課題をゲーム形式で行います。

・社会や理科に繋がる一般常識として知っておいて欲しい事を学びます。



本人支援
5領域

人間関係・社会性

☆目的☆ 社会に出る為に必要なルールやマナーを様々な実体験を通して育てていきます。

・集団活動で友達と意見を出し合いながら、その日のテーマについての理解を深めていきます。



運動・感覚

☆目的☆ 個別課題や集団活動を通して、自分の身体と心をコントロールする力を育てます。

・粗大運動 遊びの中で自身のボディイメージと全身のバランス感覚を養い、自分の身体を上手に使えるようにしていきます。

・微細運動 手指課題を行う事で生活に必要な動作(箸を使う、鉛筆を持つ、紐を結ぶ等)を覚えていきます。



言語・コミュニケーション

☆目的☆ 言葉や身振り・表情で気持ちを伝えたり、相手の気持ちを理解出来るようにしていきます。

・年齢差(小1～高3)のある中で過ごす事で、自分の立場と役割を考え、友達(年下・年上)大人それぞれに合った対応を学びます。

・大人になった時必要となる、人との距離の取り方や他者からどう見られているか等を学んでいきます。



(家族支援) 年齢を重ねると共に変化する発達における課題や思春期特有の行動等乗り越える為、事業所での様子をお伝えしたり、ご家庭での様子を伺い情報共有をする中で、ご家族の困りごとに寄り添いながら助言やサポートを行います。

(移行支援) 同法人内の成人施設・GH等の体験や見学を通して将来に向けて見通しを立てていただいたり、成長すると共に変化する課題を明確にし、支援していきます。

(地域支援・地域連携) 学校との面談や関係機関と連携する事で双方からのアプローチをする事や、地域の社会資源を活用し体験や遊びを通して交流の場を広げます。

(職員の質の向上) 年間計画に基づき各種内部研修を実施しています。また、外部研修にも積極的に参加し職員の質の向上を図っています。

(主な行事等) 節分・お花見・スイカ割り・ハロウィン工作・クリスマス工作・初詣等の通年行事や、長期休暇には調理実習(カレーライスやミネストローネ、手打ちうどん等)や様々な体験・外出を行っています。